

8-4-7 新しい生活様式の道路空間WG

1. WG 設置主旨

コロナ禍において人とモノの動きに変化が生じ、生活様式や社会経済構造も変化した。また、多様化するニーズを満たす道路空間の実現に向けて「ほこみち（歩行者利便増進道路）制度」等の施策が展開されている。こうした背景より、新しい生活様式に相応しい道路空間創出と、そこから生まれる新たなまちづくりの実現に向けて、建設コンサルタントの立場より、広い技術者の連携と民間視点による新たな方策等を検討・発信する事を目的として、「新しい生活様式の道路空間WG」は設立された。

2. 主な活動の記録

ほこみちや新しいモビリティ、カーブサイドの有効活用など、新たな道路空間の活用方策に関する調査・研究および道路行政への提案を行い、道路から沿道のまちづくりへの展開の一翼を担うこと、成果の会員への発信・普及を行うことなどを主な活動内容として、WG活動を開始した。

- ・先進的な道路空間利用の事例整理（国内外）
- ・新しい生活様式を実現する個別方策の検討
- ・民間事業者と建コンとの連携方策の検討
- ・先進的的道路空間整備を展開する技術体系検討
- ・ほこみちフォーラム（仮称）への参加・発表
- ・道路行政への提言書作成および公表

WG構成員は多様な分野・年代からの参画を意図して協会内で公募し、17名を選出し、これにインフラ研にも参加頂き、共同研究することとした。またWGには適宜、行政・学識経験者、関連業界などから講師として参加頂くこととした。

(1) ワーキングの開催（計6回の開催：Web併用）

- a) 第1回 WG会議（6月22日）
基調講演「道路空間の新たな活用に向けて」
（日本道路協会研究顧問 池田 豊人 様）
- b) 第2回 WG会議（7月16日）
基調講演「誇れる満ちるほこみち戦略」
（㈱スコップ代表取締役社長 山名 清隆 様）

c) 第3回 WG会議（9月1日）
基調講演「どこまで弾けるか*ほこみち！」
（SOWING WORKS 代表 町田 誠 様）

d) 第4回 WG会議（10月7日）
2チーム編成・リーダー紹介と、ほこみちインスパイアフォーラム参加について協議

e) 第5回 WG会議（11月10日）
各チーム活動報告と、ほこみちインスパイアフォーラムの発表等について協議

f) 第6回 WG会議（12月16日）
ほこみちインスパイアフォーラムの報告および本WGのアウトプット等について協議

(2) チーム会議の開催（主にWeb会議開催）

第2回WGで組成した次の2チームにて具体的な検討ならびに政策提言への活動を実施した。

- a) モビリティ・荷捌きチーム
愛されるまちづくりを目指し、賑わいを支えるモビリティと荷捌きのあり方を検討
- b) 賑わいチーム

道路を暮らしの基礎とし、「衣・食・住」それぞれの観点より“賑わいの創出”を検討

(3) ほこみちインスパイアフォーラム2021参加
今年度の調査・研究成果として、中間とりまとめを行い、ほこみちプロジェクト事務局、国土交通省道路局主催の同フォーラムに参加した。

- ・日時：令和3年12月10日
- ・会場：竹芝ポートホール

3. 次年度の活動について

令和3年度の活動成果をもとに、2チームでの活動とWGでの全体議論を継続し、新しい生活様式に相応しい道路空間活用の方策を提言する。活動計画は次のとおりである。

- ・WG会議：毎月1回程度の開催予定
- ・チーム会議：WG開催の間に適宜開催
- ・提言書：9月頃を目途としてとりまとめ予定
- ・セミナー・報告会の開催（10月初旬）

（新しい生活様式の道路空間WG

WG長 藤井 久矢）